

くらしサポ ニュース NO. 72

発行：地域福祉相談支援センター

2020/10/01

各地でくらしサポ活動をひろげる動き

- ◇9月5日に、三芳支部の運営委員会で「くらしサポを知る会（学習会）」を行いました。年内開始に向けてサポーター増やしに取り組んでいます。
- ◇9月25日に、狭山市で「くらしサポ検討会」が実施されました。今年度の依頼ゼロを返上しようと意気込んでいます。
- ◇9月28日に、飯能市でケアセンターはんのうの職員向けに「くらしサポ学習会」を開催しました。また、コーディネーターや理事、組織担当者が地域の関連事業所へ営業訪問も行っています。
- ◇10月5日に、新座支部が「くらしサポを知る会」を計画しています。「くらしサポーター」開始に向けて準備が進んでいます。

◇ 11月16日には、所沢市で「くらしサポーター交流会」が予定されています。内容は看護師による感染予防の学習会とサポーターの皆さんの交流会となっています。



医療生協さいたま
くらしサポーター
交流会
日時：2020年11月16日(月)10:00～11:45
会場：所沢市風文化センターニューズ 第二展示室

一緒に交流しませんか？
感想やお悩み なんでもお聞かせ下さい！

POINT 1 支援者による感染予防についての学習
POINT 2 サポーター同士の交流

お問合せ：お申込み
埼玉西武百貨店 山内
TEL 04-2942-6099
所沢診療所 清水
TEL 04-2923-3681

くらしサポ活動の様子を 支部長会議で確認

川口市では「くらしサポ」の現状を情報共有しようと、各ブロックの支部長会議でくらしサポ活動の報告を受けました。



イメージ写真

生協強化月間に伴って、地域の「困った」に寄り添いながら活動の輪を広げていこう。と話し合われました。



イメージ写真

コロナ禍で、組合員同士のつながりが希薄になっています。こんな時だからこそ組合員さん同士の助け合い「くらしサポ」の活動が必要です。また、利用とあわせて、サポーター増やしをすすめましょう。

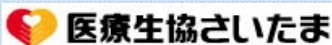
「くらしサポ」活動にあたって 感染予防の徹底を



- 利用者、援助者ともに対面するときにはマスクを着用しましょう
- 利用者・家族、援助者に発熱や風邪の症状がある場合は、援助を延期します
- 援助活動の際には、密接、密閉にならないようにし、とくに換気には気を付けましょう
- 援助活動前後には、手洗いを実施しましょう

くらしサポーター活動地域 (14自治体)

川口市、川越市、さいたま市、所沢市、熊谷市、ふじみ野市、富士見市、上尾市、草加市、桶川市、秩父市、朝霞市、飯能市、狭山市



地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692

川口市木曾呂1317 (ふれあい会館2F) FAX 048(294)1490

午前9時～午後5時(月曜日～金曜日)